

# 報 告 書

開催日時	令和3年7月30日(金) 19時30分 ~ 21時00分		
自治協議会名	山田地域住民自治協議会	開催場所	山田地区市民センター
出席議員	宮崎 栄樹、福岡 正康、桃井 弘子、百上 真奈		
	班長	宮崎 栄樹	記録・報告者 百上 真奈
参加人数	19 名		

## 【主な意見・提言等】

### <支所のありかた>

- ・豪華トイレ建設、旧市役所庁舎の活用、伊賀鉄道新駅設置、美術館開設などの事業をなぜするのか、市民はあきれている。「支所の廃止」という発想が、なぜできるのか。
- ・現在、要望への回答や対応に、1ヶ月くらいかかっているのに、出先機関を集約され本庁だけになれば、さらに遅くなるのではないかと懸念がある。
- ・広大な大山田地域の災害対応は、総合危機管理課があるとはいえ、本庁だけでは無理である。
- ・支所の予算を減らし権限を弱めることで、住民に支所を諦めさせようとしているように思う。
- ・市長は、住民の所に出向き、直接、住民と意見交換をしてほしい。
- ・3自治協の意見のまとめ役や調整役を、支所に担ってほしい。

### <公民館のありかた>

- ・新たに設置する生涯教育支援員の役割、仕事はわからない。
- ・地区市民センターにいる職員を3人にするとのことだが、机が入らないセンターもある。
- ・支所を残すのなら、公民館も残してほしい。そして、公民館に生涯学習支援員を配備すれば良い。

伊賀市議会議長 様

令和3年7月30日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和3年度地域意見交換会 3 班

班長 宮崎 栄樹